

# 学校給食に使用する食材の放射能検査結果（12月24日）

## 令和6年12月使用分

採取日	検査日	種類 (産地)	核種別放射能濃度 【Bq (ベクレル) /kg】		検査機関
			放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	
11月22日	11月25日	生わかめ (岩手県)	不検出 (0.5Bq/kg未満)	不検出 (0.7Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
11月22日	11月22日	ほたて貝柱 (北海道)	不検出 (0.7Bq/kg未満)	不検出 (0.6Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
11月22日	11月22日	《中学校使用食材》 チキンフレーク (岩手県)	不検出 (0.6Bq/kg未満)	不検出 (0.9Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院
12月11日	12月12日	牛乳 (神奈川県他)	不検出 (0.8Bq/kg未満)	不検出 (0.7Bq/kg未満)	一般財団法人 東京顕微鏡院

\*検査の結果、上記の食材はすべて国の基準値以下となっています。

\*基準値以下の食材については、安全性は確保されています。

\*《中学校使用食材》と記載されている食材は、中学校給食のみで提供します。

### 【参考】

○ 食品衛生法上の新基準値（平成24年4月1日から）

放射性セシウムの新基準値	
食品群	基準値 単位：Bq (ベクレル) /kg
一般食品	100
乳児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

<問合せ先>

川崎市教育委員会事務局健康給食推進室

電話 044-200-0244